

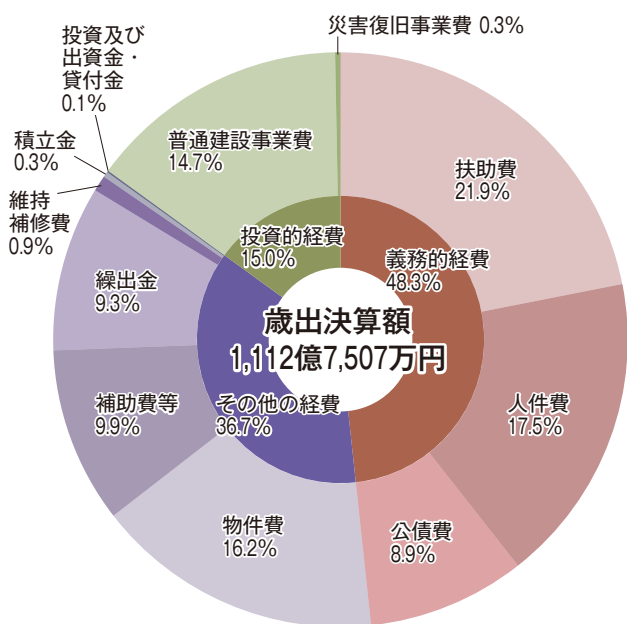
歳出

歳出決算額について、性質別と目的別に主な状況をお知らせします。

歳出のうち、支出が義務付けられ、任意に削減できない義務的経費は、536億9,931万円(全体の48.3%)となっています。義務的経費には職員の給与などの人件費、社会保障関係経費などの扶助費、地方債の元利償還などの公債費が含まれます。

道路、公園、学校施設の整備など、支出の効果が長期にわたる投資的経費は、166億5,998万円(15.0%)となっています。

義務的経費と投資的経費を除いたその他の経費は、409億1,578万円(36.7%)で、消費的性質を持つ物件費や特別会計への繰出金が主なものです。



平成29年度歳出性質別決算状況

科目	決算額	構成比(%)
義務的経費	人件費	195億1,740万円 17.5
	扶助費	243億1,832万円 21.9
	公債費	98億6,359万円 8.9
	義務的経費計	536億9,931万円 48.3
その他の経費	物件費	181億7,742万円 16.2
	維持補修費	9億5,306万円 0.9
	補助費等	109億6,373万円 9.9
	積立金	3億5,435万円 0.3
	投資及び出資金・貸付金	1億50万円 0.1
	繰出金	103億6,672万円 9.3
その他の経費計	409億1,578万円 36.7	
投資的経費	普通建設事業費	163億5,376万円 14.7
	うち補助事業費	38億9,503万円 3.5
	うち単独事業費等	124億5,873万円 11.2
	災害復旧事業費	3億622万円 0.3
投資的経費計	166億5,998万円 15.0	
合計	1,112億7,507万円 100.0	



都市計画税はこのように使われました

都市計画税は、公園・下水道整備などの都市計画事業や土地区画整理事業、それらの事業を行うため過去に発行した地方債の償還に使う目的税で、平成29年度の決算額は22億169万円でした。

使途の内訳は、公債費として20億337万円(91.0%)、都市計画事業として1億1,534万円(5.2%)、土地区画整理事業として8,298万円(3.8%)を充当しました。

事業等名称	決算額	財源	
		一般財源	都市計画税充当額
都市計画事業	公園事業	3,279万円	1,645万円
	下水道事業	1億9,717万円	9,889万円
土地区画整理事業	津駅前北部土地区画整理事業	1億6,544万円	8,298万円
公債費	一般会計	2億3,096万円	1億1,584万円
	下水道事業会計	35億7,407万円	17億9,257万円
	土地区画整理事業特別会計	1億8,934万円	9,496万円
合計	49億1,581万円	43億8,977万円	22億169万円